

双ヶ丘中だより



京都市立双ヶ丘中学校 10/11

第18号 文責 林

学校教育目標 「自らの未来を切り拓く、心豊かな生徒を育成する」

文化祭が成功

10月7日（金）に文化祭を実施しました。当日は、秋晴れですがすがしい天気に恵まれました。多くの保護者の皆様にご来校いただき、生徒の合唱や演技に大きな拍手をいただきました。ありがとうございました。

文化祭は、まず合唱コンクールから始まりました。トップを切ったのは1年生です。1年生は、緊張した表情でしたが、初々しい歌声を体育館内に響かせました。男声と女声のハーモニーも聴き応えがありました。2年生、3年生と学年が進めば、ますます上達するだろうと期待がもてる合唱でした。次は、2年生です。2年生になると男声がしっかりしてきて安定感を感じる各クラスの合唱でした。特に裏声をうまく使った女声と男声のハーモニーがすばらしかったです。それぞれのクラスごとにクラスの特徴が表現された合唱でした。そしてどのクラスも団結を感じました。最後を飾ったのは3年生です。やはり、「さすが3年生」といえる各クラスの合唱が続きました。美しいハーモニーが体育館内に響いて観客席からは大きな拍手がおこられました。大きな拍手に舞台の上の3年生は笑顔で応えていました。

開会のあいさつで私は「団結」と「信頼」がキーワードですと話しましたが、どのクラスもクラスメートを信頼して、そして団結して生徒が合唱していたのが印象的でした。

合唱コンクールの後は、少し時間が短かったですですが展示鑑賞を行いました。学年や教科、クラブの力作が展示され、生徒は興味深く鑑賞していました。

午後からは、舞台発表です。まずは、生徒会による「Nステ」です。観客席と一体となった出し物で笑いの渦に包まれました。次は、7組の生徒によるトーンチャイムを使った演奏です。やわらかい音が体育館に響き心地よく感じました。3年生による「一期一会～未来への絆～」は、歌や踊りで修学旅行で訪れた沖縄を表現しました。沖縄の人々の心が感じられた舞台になりました。3年生の熱演が光りました。そして、吹奏楽部による演奏です。3年生の部員にとって最後の舞台です。ソロで楽器を演奏する場面もあり、観客席を魅了しました。

文化祭を通じて、生徒の表情には笑顔が絶えず、一人一人が輝いていました。特に3年生の生徒を見ていると達成感を感じました。3年生は、卒業式までさらに学年やクラスで信頼を深めあいながら、団結力を強めていってほしいです。また、全校生徒が文化祭での経験を今後の学校生活に活かしてさらに充実した学校生活を送ってくれることを願います。

合唱コンクール成績

- | | | | |
|---------|----------------|-----|------------------|
| 1年 最優秀賞 | 2・7組「Tomorrow」 | 優秀賞 | 4組「流れゆく雲を見つめて」 |
| 2年 最優秀賞 | 2組「COSMOS」 | 優秀賞 | 3組「道」 |
| 3年 最優秀賞 | 1組「信じる」 | 優秀賞 | 3組「明日の空にはばたける翼を」 |

